



PDA 兵庫県立神戸高等学校即興型英語ディベート 体験会

一般社団法人パラメンタリーディベート人財育成協会 (PDA)

開催日時：2020年7月28日(火) 13:00-15:30

会場：兵庫県立神戸高等学校 (Zoom を用いてオンライン開催)

参加者：生徒 14 名、教員 1 名

ジャッジ：PDA スタッフ、PDA 認定教育ジャッジ

助成：駐大阪・神戸アメリカ総領事館、公益財団法人 日本財団、公益財団法人 KDDI 財団

POI (point of information: ディベート中に質疑応答をリクエストするルール) の練習が行われたのち、早速ディベートの開始です。



準備時間



画面向こうにいるジャッジに向かってスピーチ

ディベートが初めての体験の生徒が大半で、最初の論題が発表された後、チーム分け、役割分担、スピーチの仕方に苦労しました。初めは緊張した面持ちで説明を聞いていた生徒達も、第1ラウンドが始まると準備時間内にスピーチシートなんとか作成して、自分たちの言いたいことを説明することができました。



R2 スピーチ



ジャッジからのフィードバックを受ける様子

第2ラウンドでは生徒たちも要領をつかみ、はじめのラウンドと比べ、自分の意見に自信をもって話す様子から明らかな成長が見られました。接続不良で発話が難しい中、全員が2ラウンドを実践し、今後のスピーチ力、論理力の上達に向けての改善しようという姿勢がアンケートからも伺えました。

参加者の声（アンケートより抜粋）

- ・自分の英語のできないところや、ディベートの方法やコツなどが知れてよかったです
また、参加したいと思いました。
- ・自分の考えを英語で表現する難しさを知りました。
- ・ジャッジの方に本格的にスピーチを見てもらえて自分の課題がよく分かりました。よかったです。
- ・先生方から自分に足りていなかった点や自分たちの良かった点を教えていただけて今後ディベートをするときだけでなく、学校生活でも生かせるような意見をいただけて、嬉しかったです。
- ・即興ディベートは考える時間がないのでとても緊張しましたが、自分の考えを話す貴重な経験ができてよかったです。
- ・新1年生と共にディベートができて斬新な考えをいっぱい伺えたので楽しかったです。
- ・最初は全く何を話すべきかわからず、とても戸惑いました。でも、チームで話題に対して話し合うことや、なんとか英文にすることが楽しく感じられるようになってきました。まだまだ詰まってしまうので、更に経験を積んでいきたいと思います！
- ・もっと経験を増やして自分の考えを表現できるようになりたいと思った。
- ・日頃の英語の授業でディベートをすることはあまりないので、普段出来なかった経験ができたことでより自分に自信が持てた。
- ・英語で発信することが新鮮で楽しかった。相手の意見を聞き取って、反論するのが難しかった。
- ・自分の持っている言葉で考えを伝える機会がなかなかないので、今回のような経験ができてよかったです。とても楽しかったし、もっと使える言葉を増やしたいと思いました。ありがとうございました。
- ・初めてディベートに参加し、勉強になりました。
- ・とても楽しかったです。
- ・またやりたいです。

ベストディベーターに選ばれた皆さん

■■■■ さん
■■■■ さん
■■■■ さん
■■■■ さん
■■■■ さん
■■■■ さん